

令和3年度 下水道維持管理業務取組み発表会  
発表概要

所属 御笠川浄化センター
発表タイトル ドローンを活用した点検調査に関する取組み
取組の目的 昨年度、消化ガス配管のゴム継手の異常膨張事象が発生した。消化ガスの供給停止は浄化センターの運用に大きな影響を与えるため適切な管理が必要であるが、高所に配管があるため目視点検が、十分に行えていない状況であった。 上記の問題点を解決するために、ドローンの活用を検討し、点検調査の精度を上げる取組みを実施した。
取組内容 ・取組みに至る経緯 ・運用ルール ・業務実績 消化ガス配管調査 消化ガスタンク壁面調査 ・今後のドローン活用について
取組成果・効果 ドローンを活用することにより、点検調査の精度の向上が図られた。 今後もドローン点検の適用範囲を広げ（高度処理砂ろ過配管、消化槽など）、点検調査の精度向上を図り、新たな取組みとしては、自然災害、下水道事故が発生した際の情報収集ツールとしての利用検討を進める。